



# ふくしものがたり

FUKUSHIMONOGATARI



## 協働型災害ボランティアセンター運営訓練

訓練会場：下妻市役所 旧第二庁舎

誰もがその人らしく安心して暮らせる地域づくりを目指して

# 令和8年度 事業計画・予算

## 基本方針

下妻市においても人口減少が進み、一人暮らし高齢者や認知症高齢者、生活困窮世帯が増加する中、社会的孤立やヤングケアラー問題など様々な課題が顕在し、コロナ禍を経験したことで、地域の絆の希薄化など、福祉分野において地域課題が多様化・複雑化しています。また、近年の異常気象等により、全国各地で様々な災害が頻発する中、地域のつながりの維持や共助の機運の醸成、ボランティア活動の推進等、社協が担ってきた取り組みは、住民生活を支える力として、ますます期待が高まっています。

このような中、令和8年度においても、本会は生活支援体制整備事業の推進、またサロン活動や福祉団体、ボランティア活動等の支援を行いながら、地域や市、各種団体と協働し、住みよい地域づくりを進める地域福祉推進体制の整備に取り組みます。

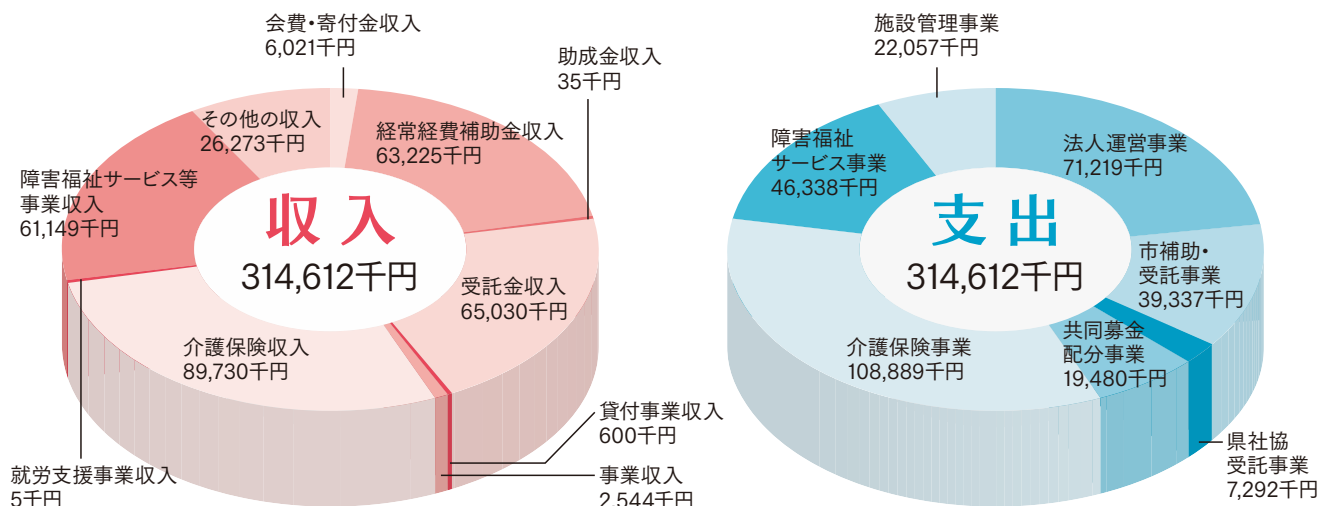
さらに「下妻市地域福祉活動計画」の基本理念である、「誰もがつながり、生きがいを持って、安心して暮らせるまち、下妻」の実現のため、地域の皆さまに理解と協力を得ながら、地域共生社会の実現を目指してまいります。

また、ひとり親世帯や非正規雇用の増加に加え、長引く物価高騰など、様々な理由から経済的に困窮する世帯や社会的に孤立する世帯の状況が深刻化しているため、その自立に向けて必要な支援や相談体制の強化を行い、諸問題が解決できるよう地域福祉活動の推進に努めます。

## 重点目標

1. 生活支援体制整備の推進
2. 生活困窮者自立支援の充実（生活に困窮する世帯への支援）
3. 権利擁護活動の充実、成年後見制度の利用促進
4. 介護保険事業や障害者総合支援法に基づく事業の推進と安定した事業の継続
5. 事業推進のための財政基盤の強化と健全経営

## 令和8年度 社会福祉協議会収支予算内訳



# 令和8年度下妻市社会福祉協議会 会費のお願い

市民の皆さまが福祉の担い手として下妻市の地域福祉へ間接的にご参加・ご協力いただくため、毎年市民の方を対象とした会員制度を実施しています。お寄せいただいた会費は、下妻市での各種福祉事業を展開していくための貴重な財源となっております。

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を実現するため、会員への加入をお願いします。

一般会員	会員区分	特別会員
市内に居住されている世帯及び個人の方に自治会等を通じて加入をお願いします	対象	企業や施設、個人の方に加入をお願いします
500円以上	年会費(1口)	1,000円以上

令和7年度は下妻市内で 9,459世帯 4,730,500円のご加入をいただきました。多くの市民の皆さまからご協力をいただき、誠にありがとうございました。

下妻地区	2,401世帯	1,200,500円	総上地区	600世帯	300,000円
大宝地区	1,040世帯	521,000円	豊加美地区	699世帯	349,500円
騰波ノ江地区	606世帯	303,000円	高道祖地区	558世帯	279,000円
上妻地区	1,282世帯	641,000円	千代川地区	2,273世帯	1,136,500円

## 受賞おめでとうございます —地域福祉の発展に尽力された16名が受賞—

下妻市からは下記の方々各表彰区分において受賞されました。皆さまは下妻市の福祉を支えるために各分野において日夜尽力され、その長年にわたる功績が認められました。 (順不同・敬称略)

全国社会福祉大会		
表彰名	区分	受賞者氏名
厚生労働大臣表彰	共同募金運動奉仕者の部	入江 昭一



全国社会福祉大会で厚生労働大臣表彰を受賞された入江 昭一 さん



令和8年1月20日(火)にザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)で第75回茨城県社会福祉大会が開催されました

茨城県社会福祉大会		
表彰名	区分	受賞者氏名
茨城県知事表彰	民生委員・児童委員の部	矢中 守高
	社会福祉援護功労者の部	吉川 泰由 関 健太郎
	社会福祉団体関係者の部	沼田 亨
茨城県社会福祉協議会会長表彰	民生委員・児童委員の部	渡辺 敏夫
		中島 栄子
		小寺 香代子
		小島 生子
		張 替久美子
	ボランティアの部	渡辺 吉男
		谷元 忠夫
		池田 静江
	社会福祉施設職員部の部	須藤 しづ子
	社会福祉協議会役員部の部	酒寄 三枝子
社会福祉協議会職員部の部	匿名	

# しもつまコミュニティ



## 令和7年度 地域づくり講演会 『しもつまコミュニティ』を開催しました

2月7日(土)下妻市立図書館にて、地域づくり講演会『しもつまコミュニティ』を開催しました。昨年度に引き続き、ご近所福祉クリエイター酒井保さんを講師にお迎えし、「むすぶ手・つなぐ手～つながりが育む支え合いのまちづくり～」と題し、地域でのつながりの重要性を、笑いを交えながらわかりやすくご講演いただきました。第二部では、地域でさえあい活動をしている3団体の活動紹介を行いました。

参加者アンケートからは「もっと他の地区の活動を知りたい!」「行政任せではなく住民同士の助け合いが必要だと思った」「近所の交流をもっと増やしたい」などの声が寄せられました。

### 〈活動発表紹介団体〉

- 下妻地区：移動スーパーとご近所交流in大町
- 東部地区：平川戸地区農村保全協議会
- 千代川地区：向日葵会ひまわりかい



## 下妻地区 駄菓子とお茶の間日和

### 活動報告

かわいいのぼり旗が目印の『駄菓子とお茶の間 日和』にお邪魔しました。以前、駄菓子屋として親まれた店舗を改装し、数十年ぶりに駄菓子屋兼みんなの居場所として復活しました。

お店のお母さんがおもてなしと思い出話を聞かせてくれる隣で、穏やかに相槌を打つお父さん。そして何より、誰もが集える居場所作りに尽力した娘さんの多大なパワーを実感。ご近所さんや足を運んでくれる方々の繋がりを大切にし、世代を問わずにぎやかな多世代コミュニティを目指したいとの温かい想いが込められています。



懐かしさと居心地の良さにくつろいでいると、途中で来てくれた親子が多く駄菓子の中からお気に入りを見つける姿にも一緒にワクワク。気軽に立ち寄り、自然と交流が生まれ、誰もがホッと安心できる、そんな魅力溢れるこの場所が続いていくことが楽しみです。



## 活動報告

畳の上に布を広げ、ゆったりおしゃべりしながら進むリメイクの時間。結成9年目のアイ・リメイクは、毎月第1・2・4火曜日になると、道具を手にした仲間が集まります。着る機会がなくなった着物や昔の洋服が新しい形へと生まれ変わる瞬間は、何度見てもワクワクするもの。先生にコツを教わったり、隣の人に「これどう思う？」と相談したり、笑い声がこぼれたり。手を動かしながらのおしゃべりも、この場ならではの楽しみです。完成した“世界で1着だけ”の服を着て参加する方も多く、集まるだけでちょっとしたファッションショーのような華やかさがありました。

ものづくりを通して生まれる笑顔とつながりは、皆さんにとって大切なひとときとなっています。



## 活動報告

令和7年11月にスタートした「ニューフェローズ」は、健康維持と仲間との交流を楽しみながら英会話に親しむ、17名のあたたかなサークルです。もともとは市民英会話講座で出会った仲間たち。講座の終了をきっかけに、「この集まりを続けたいね」という声が自然と集まり、みんなで新しい居場所をつくりました。

活動日は第1・3木曜日。講師の先生をお招きし、テキストを使った練習のほか、遊び心いっぱいの自己紹介や近況スピーチなど、自然に英語が身につく工夫や、席順は毎回クジで決め、いろいろな人とペアを組むことで、気負わず交流が深まるなど楽しむための工夫が盛りだくさん。わからないところはメンバー同士で教え合い、笑い声がこぼれる和やかな時間が流れており、おしゃべりが弾んで注意されることもあるほど仲が良く、お休みが少ないのも納得。見ているだけで心がほぐれる、そんな居場所でした。



# 令和7年度 善意銀行 ご協力ありがとうございました

下妻市社協では「地域の誰かのために役立ててほしい」「何か少しでも力になりたい」そんな温かい気持ちを、必要とする方に“つなぐ”を大切に、善意銀行を実施しています。「もったいない」が誰かの大きな支えになっています。

**以下、令和7年4月～令和8年3月にみなさまよりお預かりした内容のご報告です  
昨年度もたくさんのご協力ありがとうございました**



### [食品寄付・きずなBOX]

- ・米80.1kg
- ・その他食品411.37kg
- ・水(500ml)2956本
- ・保存食セット110セット
- ※市内企業より

社協事務所への持ち込みや、市内に設置のきずなBOXに寄せられた食品です。

食べる事に困っている世帯や、福祉施設へ提供させていただきます。



### [古切手]

約11.45kg

集まった切手は、日本国際ボランティアセンターへ送り、切手収集家の方々に買っていただくことで活動地への支援に変えることができます。

例えば、パレスチナだで使用済み切手1kgでガザの子どもたちに粉ミルク1缶(400g)を配布することができます。

## 切手



### 切り方のポイント

切手をはがさずに、切手の周囲を5mm～1cmほど残し切り取ります。

国内切手と国外切手は別々にまとめ、袋などに入れてお持ちください。通常の切手と記念切手などで分ける必要はありません。消印スタンプが切れても問題ありません。

#### ●お受けできないもの

破れている、周りのギザギザが欠けている、セロテープが貼られている等



①運送会社のメール便



③料金後納・別納



②官製ハガキや年賀状など、切手が印刷されているもの



④メーカースタンプ(郵便証紙)

(日本国際ボランティアセンターHPより引用)

咲かせよう **愛**の花

**善意銀行**

ありがとうございました

2026年1月1日～2026年3月31日(順不同・敬称略)

古切手	
認定こども園下妻いずみ幼稚園	
(有)フジヤ商店	
(株)菊池製作所	
下妻市役所 健康づくり課	
認定こども園ふたば文化	
萩原 富美枝	
下妻小学校	
認定こども園しょうとも幼稚園	
(株)丸山製作所	
道川 健	
千代川郵便局	
匿名 11名	
未使用切手	
匿名 1名	
預託金	
白鳥 文子	10,000円
(有)茨城シー・ティー・ヴィー・サービス	50,000円
PKS(株)	30,000円
高崎会	22,000円

大町町内会	15,271円
満願寺	5,286円
匿名 3名	計632,451円
義援金	
茨城県立下妻特別支援学校	68円
未使用・書き損じハガキ	
匿名 3名	
生活用品(マスク・紙オムツ・おしりふき・タオル・衣類など)	
(有)フジヤ商店	
浅野 祐美	
相澤 光男	
浅野 尚代	
原 宗徳	
匿名 4名	
フードバンク(お米・レトルト食品・保存食など)	
(株)カスミ	
フードスクエア下妻ふるさわ店	
フードスクエア下妻店	
フードオフスタッカー千代川店	

(株)Parker TAIYO	
フードバンク回収BOX(きずなBOX)	
下妻公民館・千代川公民館・大宝公民館・図書館・下妻市役所・砂沼荘	
JA常総ひかり下妻支店 JA常総ひかり下妻千代川支店	
フードドライブ	
ファミリーマート市内	
カスミ各店舗	
下妻市民生委員・児童委員協議会	
下妻ロータリークラブ	
浅野 祐美	
匿名 6名	
お届け先	
※食糧品→お菓子・調味料・お米・ペットボトルお茶など	
お茶NOMA	
もみの木学童クラブ、もみの木第2学童クラブ	
宗道小学校第二児童保育クラブ	
大形小学校児童保育クラブ	
※介護用品→紙オムツなど	市内介護施設

# お知らせ 掲示板

## 下妻市のサロン・みんなの居場所のご案内

サロンや居場所とは現代版「井戸端会議」であり、地域の「拠り所」。地域の皆さんが主役となって自由な発想のもと、仲間づくり・居場所づくり・生きがいづくりにつながる活動を行っています。住み慣れた地域で人とふれあい、笑い合うことは、心と体の健康にとってとても大切なことです。ふれあいサロン活動に参加したい方、始めたい方、関心のある方は下妻市社協まで気軽にお問い合わせください。

(下記サロンは令和8年4月1日現在 社協登録団体)

### 地域サロン

#### 小野子サロン

- 日 時：第1・2・4月曜日  
第3日曜日
- 場 所：小野子公民館

#### 坂本サロン

- 日 時：第2日曜日
- 場 所：坂本公民館

#### いきいきサロンさぬま

- 日 時：第2・4金曜日
- 場 所：長塚東部自治会  
集会場

#### 上宿おたのしみの会

- 開催日：第2月曜日
- 場 所：上宿公民館

#### 食と健康のサロン in 下妻

- 開催日：月3～4回
- 場 所：おーまの台所

#### 小野子通いの場 おれんぢ会

- 開催日：毎週土曜日
- 場 所：代表者宅

#### ふれあいサロン

- 開催日：第3木曜日
- 場 所：働く婦人の家

#### 比毛サロン

- 開催日：第4火曜日
- 場 所：比毛コミュニティー  
センター

#### サロン陽だまり

- 開催日：月1回（不定期）
- 場 所：大宝周辺や  
大宝公民館

#### 横根スクエアステップの会

- 開催日：第1・2土曜日
- 場 所：横根コミュニティー  
センター

#### 稲穂の会

- 開催日：第2・4土曜日
- 場 所：平川戸コミュニティー  
センター

#### 大宝スクエアステップの会

- 開催日：第1金曜日
- 場 所：大宝公民館

#### 千代川スクエアステップの会

- 開催日：第2・4木曜日
- 場 所：千代川公民館

#### いきいきサロン皆葉

- 開催日：第1・3月曜日
- 場 所：皆葉生活改善センター

#### 鯨お楽しみ会

- 開催日：第4水曜日
- 場 所：東鯨集落センター

### 子育てサロン

#### ひまわり会

- 開催日：第4金曜日
- 場 所：あそびの広場  
(下妻市役所  
旧第二庁舎2階)

#### 親子サークル「ひまわり」

- 開催日：第3日曜日
- 場 所：勤労青少年ホーム  
他

#### 親子遊び教室「くれよん」

- 開催日：毎週月曜日
- 場 所：あそびの広場  
(下妻市役所  
旧第二庁舎2階)

### みんなの居場所

#### ミックスカルチャー センター結-YUI-

- 開催日：平日
- 場 所：ミックスカルチャーセンター結-YUI-  
(下妻駅より徒歩1分)

#### 駄菓子 to お茶の間日和

- 開催日：不定期
- 場 所：代表者店舗内

■お問い合わせ  
0296-44-0142 地域福祉係

詳細は下妻市社協  
HPをご覧ください



## あおぞら・ファミサポ協力会員募集 ～協力会員として活動してみませんか？～

### ◆在宅福祉サービスセンター「あおぞら」 ◆ファミリーサポートセンター事業

在宅福祉サービスセンター「あおぞら」・ファミリーサポートセンター事業は、地域で住む人が安心して生活できるよう地域で支え合う会員制の有償サービスです。

空いている時間を活用して、日頃の家事や介護、子育てなどの経験を地域で活かしませんか。資格の有無は問いませんので、ぜひご登録ください。

#### 在宅福祉サービスセンター「あおぞら」では

お宅のお掃除・買い物等の家事援助を行います  
(活動費：1時間600円)

食事の支度



買い物



洗濯



掃除



病院の付添いや話し相手



#### ファミリーサポートセンターでは

子どもの一時預かり援助を行います  
(活動費：1時間600円)

保育施設への  
子どもの送迎



子どもの保育



■お問い合わせ 0296-44-0142 地域福祉係

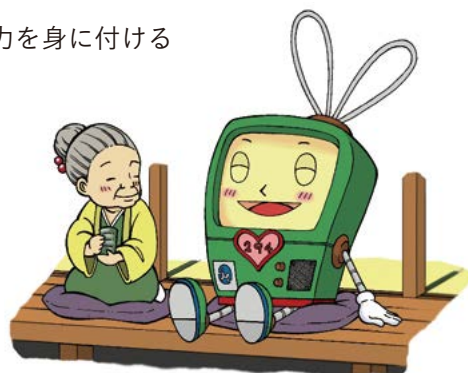
## ～耳を傾けて気持ちに寄り添う～ 傾聴を知ってみませんか？ 傾聴ボランティア養成講座

人の思いに共感し心によりそう“傾聴”は相手への理解が深まり、良好な人間関係を築くことに繋がります。“傾聴”を知ることで、普段の暮らしに役立つヒントを得られるかもしれません。心の声に耳を傾けて気持ちに寄り添う活動に気軽に参加してみませんか。

- ◆日 時：令和8年7月10日（金） 午後1時30分～3時30分
- ◆場 所：下妻市役所旧第二庁舎2階 ボランティアセンター
- ◆内 容：「聴き方」の基本を学び、必要なコミュニケーション力を身に付ける
- ◆講 師：アクティヴリッスン代表 澤村 直樹氏
- ◆定 員：20名（定員になり次第受付終了）
- ◆参加費：無料
- ◆申込募集期間：令和8年5月25日（月）～6月26日（金）

#### ■申込・お問い合わせ

下妻市ボランティアセンター（下妻市社会福祉協議会）  
0296-44-0142



## 学習支援「寺子屋」からのお知らせ

寺子屋は市内の小中学生の居場所づくりと学習支援を目的に開催しています。学校の宿題や自習をしたい方が自由に利用することができ、分からないところがあった時は教員OBなどの学習支援ボランティアが教えてくれます。

また、学習終了後はトランプやオセロなどのボードゲームでお友達と遊ぶこともできますので、お気軽にご参加ください。

- ◆日時：毎週月曜日 15時から18時
- ◆会場：下妻市役所 旧第二庁舎
- ◆参加費：無料



## 下妻在住 大学生ボランティア募集！

社協では、下妻市に住む大学生ボランティアを募集します。

- ◆活動内容：中学生への学習支援
- ◆活動日時：第1・3土曜日、第2・4火曜日 19時から21時
- ◆申込方法：右記、二次元コードよりお申込みください
- ◆その他：実費弁償費として交通費が出ます



■お問い合わせ 0296-44-0142 相談支援係

## 無料職業紹介事業への求人登録のお願いについて

下妻社協では、何かの理由で経済的に困りごとを抱えた方の相談をお聞きし、生活再建に向けた就労支援の一つとして無料職業紹介事業を行っています。

仕事を紹介するにあたり、求人情報を登録して下さる事業所を募集しています。登録料や紹介料等、本事業に関する費用は無料ですのでぜひご利用下さい。

### 1. メールで行う場合

- ①下記のメールアドレス宛に「求人登録希望」と件名を入れて送信して下さい。
- ②こちらから求人票（EXCEL形式、記入例含む）をお送りいたしますので必要事項をご記入のうえご提出下さい。

### 2. ホームページからダウンロードする場合

下妻市社会福祉協議会ホームページのトップ画面 ➡ 無料職業紹介事業をクリック ➡ 求人票をダウンロードし必要事項をご記入のうえご提出下さい。

**提出方法** 求人票は、直接お持ちいただくほか、郵送、メール、FAXでも受付します。

■お問い合わせ・提出先  
0296-44-0142 Fax 0296-44-0559  
メール soudan@st-shakyo.jp 相談支援係

## 災害ボランティアセンター運営訓練

3月7日(土)、下妻市役所旧第二庁舎において、災害ボランティアセンター運営訓練を実施しました。大規模災害時には、被災者の困りごとを把握し、支援に駆けつけたボランティアとつなぐ拠点として、下妻市社協が災害ボランティアセンターを設置します。今回は、茨城県社会福祉協議会防災活動アドバイザー米沢智秀氏を講師にお迎えし、地域と連携したセンター運営について学んだ後、実際の流れを想定した開設訓練を行いました。当日は社協職員のほか、災害時協定締結団体、関係機関、市民の皆さまにご参加いただき、二次元コードを使ったデジタル受付やマッチング、資機材の貸出などの手順を確認し、多様な主体が顔を合わせながら連携の大切さを再確認する貴重な機会となりました。

今後下妻市社協では、災害時に迅速かつ円滑に対応できる体制づくりを進めてまいります。

〈参加協力〉

- ・下妻青年会議所 ・しもつまライオンズクラブ
- ・ボ連協(東部つくし会)
- ・法人連携(デイサービスセンターはなみずき)
- ・個人ボランティア/一般 ・下妻市



## 個人登録ボランティア・サロン交流会

3月5日(木)福祉センター砂沼荘にて、個人登録ボランティア・サロン交流会を開催しました。本交流会は、個人で活動しているボランティアやサロン同士の情報交換やつながりを深め、活気ある地域づくりを目指すことを目的に実施しました。今回は世代や障害の有無を問わず、誰もが楽しめる『ニュースポーツ』の中のレクレーションポッチャとオーバルボールを体験していただき、笑顔の絶えない賑やかな交流会となりました。

今回使用したレクレーションポッチャとオーバルボールは貸し出しもしております。お気軽にお問合せ下さい。



## 「おやこで楽しくリズム遊び」

0歳から4歳までのお子さん23名、保護者を含め総勢41名で体を動かす遊びを楽しみました。

音楽に合わせてお母さんの膝でゆれる赤ちゃん。動物になりきって元気いっぱいな子供たち。

年齢に合わせた体の動きをしながら会場は終始にぎやかな笑い声に包まれました。

参加者の方からは「普段しない遊びなので楽しかった」「子どもがずっと笑顔で嬉しかった」などの声がありました。

来年度も実施しますので是非ご参加ください。



## 下妻社協ケアセンターに野村将希さんが笑顔を届けに来訪！

2月16日（月）、『水戸黄門』の「飛猿」役で知られる野村将希さんが、下妻社協ケアセンターを来訪されました。野村さんは俳優・歌手



として活動55周年を迎えられ、現在は慰問・交流活動にも積極的に取り組まれ、特に茨城県には深いご縁を感じておられ、「茨城県全市町村への慰問活動」を行っているそうです。



当日は、健康に関するお話をはじめとしたトークが行われ、会場は明るい雰囲気になりました。その後、『水戸黄門』の主題歌に合わせて、座ったままできる「野村体操」を実施したほか、利用者の方々との交流や記念撮影も行われ、笑顔があふれる楽しいひとときとなりました。

## 在宅福祉サービスセンター「あおぞら」・子育て支援「ファミリーサポートセンター」協力会員研修会

2月10日（火）に協力会員と一般の方を対象に「救命救急講習」を実施しました。

講習では下妻消防署の職員を講師としてお招きし、胸骨圧迫やAEDを用いた心肺蘇生の実習を行いました。参加者から、「久しぶりに救命救急の研修を受けて、講習を受ける前は不安だったが、少し自信がついた。」「いざという時に動けるようにしたい。」との感想をいただきました。

協力会員研修会は来年度も行いますので、ご興味のある方は是非ご参加ください。



## 市内社会福祉法人との情報交換会を開催しました

3月18日（水）、市内の社会福祉法人が連携し、複雑化、複合化する地域課題への取り組みを推進していくための情報交換会を開催しました。

今年度は高齢部門の市内社会福祉法人4法人（康明会・砂沼会・仁済会・はくさん）と各法人のこれまでの取り組みや今後どのように進めていくかなどについて意見交換を行いました。

単独では取り組みが難しい福祉ニーズや地域課題に対して、各法人の持つ資源（設備の提供、マンパワーの派遣、送迎車両）の活用や食料支援など、今後も定期的に連携の場を持ち、課題解決となる取り組みができればと考えております。



■お問い合わせ 0296-44-0142 相談支援係

# 下妻市社会福祉協議会職員を募集します

令和8年度下妻市社会福祉協議会職員採用試験について、下記の通り実施いたします。

## 募集職種及び採用予定人数等

職 種 総合職

採用人数 若干名

採用時期 《令和9年新卒者の方》令和9年4月1日  
《中途採用者の方》令和8年10月1日（入社時期は応相談）

## 受験資格

- 平成4年4月2日以降に生まれた方で、学校教育法による大学・短大・専門学校（2年以上）を卒業の方または令和9年3月31日までに卒業見込みの方で、福祉業務に熱意のある方
- 普通自動車運転免許取得者または採用時までに取得見込みの方（AT限定可）
- 福祉資格（社会福祉士・精神保健福祉士等）があれば尚可

## 試験日程

- 一次試験 令和8年7月18日（土）予定 職務能力試験・事務適性検査・職務適応性検査
- 二次試験 令和8年8月予定 作文・面接

## 受付期間

令和8年6月19日（金）まで《必着》

## その他

募集要項・応募書類については、下妻市社協ホームページに掲載しております。



お問い合わせ  
0296-44-0142 総務係

# ボランティアサークル紹介 vol.9

## 下妻エコの会 リボーン

現在13名で活動しており、「ほんの小さなことでも大きなことにつながる。エコの大切さに気付いてもらえれば」そんな思いを持ち、食用の廃油を使った石鹸作りの活動を続けています。廃油をクレヨンで色付けた蠟をサイコロの形にして空き瓶に詰めたキャンドル作りも、各所の催しで皆さんに喜ばれています。

地球温暖化防止活動へも取り組んでおり、下妻市社協を通じて希望者にアサガオの苗を配布し、夏の日差しを和らげるグリーンカーテンを作っていたり活動や、間伐材を使ったエコ箸作りなど、市内小学校での出前講座を通して環境の大切さを伝えています。

今後も身近な「エコ」に気付いてもらえるよう、普及活動を進めていきたいと思っております。



## フレンズ(手話サークル)

「フレンズ」として、令和3年に発足して早5年になります。前身は平成14年に設立し、活動していた手話サークル「アイラブユー」です。

私たちは下妻市内の小学校の福祉体験の時間で、手話体験のお手伝いをしています。また、普段は下妻社協の事務所がある下妻市役所旧第二庁舎のボランティアルームで、第1・第3木曜日の午後1時から3時まで話せる手話を目指して練習をしています。

みなさんも手話で話してみませんか。ご興味のある方はぜひ一度見学にいらしてください。新サークル員、大歓迎です。

